



病いや障がいと闘う子どもたちにアートと学びを！

認定 NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン

News Letter

第 36



発行:2023 年 6 月 20 日 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B「スマイリングホスピタルジャパン事務局」

Tel/Fax: 03-6379-0028 E-mail: info@smilinghpj.org

HP : www.smilinghpj.org



ウォールアート第3弾！

2019 年、クラウドファンディングにより順次実施したウォールアート。今年 5 月、新型コロナウイルス感染拡大を受け見合わせていた3箇所目の久山療育園(福岡)で実施することができました。3ページで詳しくご紹介します。

もくじ

- | | | | |
|------------------------------------|------|------------------------------|------|
| 1 2023/1 月～2023/6 月トピックス
& 活動報告 | …2~3 | 3 三輪ゆうこの
「アート表現のできること」その1 | …6~7 |
| 2 全国研修&交流会 2023 ご報告 | …4~5 | 4 団体概要アップデート | …8 |

みなさまからのご支援は、活動費や SHJ アート&学びサポートセンター&スタジオ維持費等として大切にさせていただいています。今後とも変わらず応援くだされば幸いです。

年間サポート会員、マンスリーサポート会員ご入会・ご寄付お待ちしております！

マンスリーなら月々500 円(年間 6,000 円)＝およそ活動 1 回1名分のアーティスト・学習支援員謝金＝平均 20 人の子どもに笑顔をプレゼント。詳しくはこちらへ→。

***認定 NPO への寄付(SHJ サポート会費も含まれます)は税制優遇の対象になります。**

詳しくは、SHJ ホームページ「認定 NPO について」をご覧ください。所轄税務署にお尋ねください。





2022/12～2023/6 活動&トピックス

- 12/ 2 小林製薬青い鳥財団からの助成決定&贈呈式に出席
- 12/ 16 学習支援員連載・学研「みんなの特別支援教育」1月号発刊
COSENTINO CITY Tokyoにてチャリティイベント
- 12/ 19 「教職研修1月号」に「夢中になれる小児病棟」の書評掲載
- 12/ 20 ニュースレター10周年記念号発行
- 1/ 13 SOMPO 福祉財団助成金贈呈式の模様、保険毎日新聞掲載
- 1/ 16 学習支援員連載・学研「みんなの特別支援教育」
2月号発刊
- 1/ 21 事務局定例会
- 2/ 16 学習支援員連載・学研「みんなの特別支援教育」
3月号発刊
- 2/ 23 事務局定例会
- 3/ 25 事務局定例会
- 4/15~16 アースディ東京にて出展
- 4/ 22 アンドラフ(+laugh)にて活動開始
- 4/ 28 COSENTINO CITY Tokyoにてチャリティイベント
- 4/ 29 事務局定例会
- 5/ 6 令和3年度第2回理事会
- 5/ 16 洲崎福祉財団からの助成決定&贈呈式に出席
- 5/ 25 久山療育園でウォールアート実施 西日本新聞にて紹介
- 6/ 1 日本財団支援金交付決定
- 6/ 10 SHJ 研修&交流会 2023 開催



ちくちくチームの活動

作る活動をたくさんしてほしい！そんな願いから、手作りキットを作成して入院中の子どもたちに送っているチームの新しい取り組みは、CV カテーテル保護カバー作成。治療のためにカテーテルを挿入することになった我が子のために忙しいお母さんが作成することが多い中、すぐに看護師さんから手渡してもらえるように、必要数を順次病院へ送っています。



月	オンライン訪問 回数 / 参加者数	在宅訪問学びサポート 回数 / 参加者数	病院・施設訪問 回数 / 参加者数
12	5 / 84	8 / 20	1 / 20
1	4 / 42	9 / 23	0
2	3 / 37	13 / 31	0
3	3 / 63	14 / 34	0
4	4 / 45	6 / 15	2 / 22
5	6 / 89	8 / 21	0
6	8 / 未集計*	14 / 未集計*	4 / 未集計*
合計	33 / 360+*	72 / 144+*	7 / 42+*



4年ぶり! のアースデイ東京! @代々木公園(4/15~16)



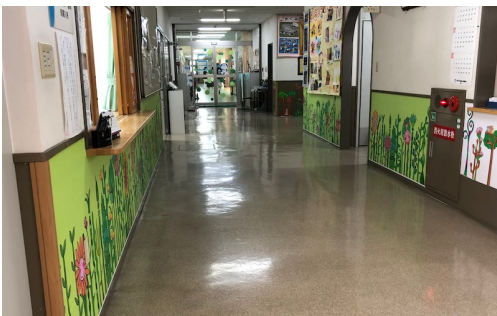
アースデイとは、世界中で行われる「地球のことを考えて行動する日」。毎年4月20日前後に各地でイベントが開かれます。「エコ」や「オーガニック」を合言葉に、自然エネルギーの普及やゴミを出さないイベントのあり方を提示するなど環境活動を中心に、NPO、NGOをはじめ、共に生きる持続可能な社会を目指して、多様なグループが集いました。

SHJは2013年より、Share with Fiatのスポンサーのもと毎年参加。今年は4年ぶりの出展でした。雨、快晴、豪雨、そしてひょうと目まぐるしい天候にもかかわらず代々木公園は大変な賑わいを見せ、そんな中、SHJブースもたくさんの来場者に恵まれました。

世界公認バルーンアーティストの瞳さんが早朝から駆けつけ飾り付けとバルーンワークショップを開催するのは毎年恒例となりました。今回は声優のとみちゃん(富田泰代さん)も絵本ワークショップでたくさんの子どもたちを惹きつけました。学生さんたちが熱心に活動について耳を傾けてくれたり、子どもたちがバリアフリーみんなの教材で夢中になって遊んでくれたりという場面も! ご来場くださった皆様、募金くださった皆様、ありがとうございました。



4年ぶり! のウォールアート! @久山療育園(5/20~21)



イラストレーターonly-toomariこと眞鍋麻里さんのウォールアート第3弾は福岡県糟屋郡久山町にある久山療育園重症児者医療療育センターの廊下です。こちらの施設ではコロナ前まで福岡地区のアーティストが毎月第3火曜日に訪問し、主に音楽を一緒に楽しんでいました。今年こそは再開実現を願います。

さて2019年にクラウドファンディングによるご支援のもとウォールアートを開始し、2病院での実施後に予定していたのがここ久山療育園でした。新型コロナウイルス感染拡大のためにやむなく見送ることになりましたが、このたび念願の実施が叶いました。

改めまして、クラウドファンディングにご協力くださったみなさま、ありがとうございました。



ウォールアートの様子が西日本新聞で紹介されました(5/25 朝刊)



研修&交流会 2023を開催しました！

2023年6月10日(土)に、『スマイリングホスピタルジャパン 研修&交流会 2023』を開催しました。このイベント、新型コロナの感染拡大に見舞われるまでは毎年開催していたのですが、2019年3月の開催以降、休会やオンライン開催を余儀なくされ、4年ぶりの対面での開催となりました。

「久しぶり！」「やっと会えたね！」と、会場となった文京シビックセンターには全国各地からボランティアの皆さんが集まり、4年ぶりの再会を喜んでいました。また、今回の研修会は公益財団法人 SOMPO 福祉財団様の『NPO 基盤強化資金助成』によるご支援をいただいております。当日は SOMPO 福祉財団 副長の渡部由里様も会場にお運びくださいました。

代表／松本恵里の開会挨拶で研修&交流会が始まりました。続いて、全国から集まった参加者全員の紹介を終えると、早速勉強会のスタートです。

研修&交流会開催の目的は、“病児や障がい児支援に関する知見を高め、より高質な支援ができる団体へと成長すること”です。そこで、今回もお二人の専門家にご登壇いただきました。



代表／松本恵里から皆さんにご挨拶



世界ゆるスポーツ協会代表／澤田智洋さん

お一人目は、世界ゆるスポーツ協会代表の澤田智洋さん。『インクルーシブ社会をあの手この手で実現する』というテーマでお話いただきました。多方面でご活躍の澤田さんのご講演は最初から最後まで楽しく、SHJの活動にとってもヒント満載！参加者からは「目からたくさんウロコが落ちました！」との発言も。澤田さんからは「SHJさんと何かコラボできたらいいですね」という光栄なコメントをいただきました。

続いてお二人目は、東洋大学文学部教育学科教授で、SHJの理事でもある谷口明子さんにご登壇いただき、『入院児のこころの支援』についてお話いただきました。“子どもにとっての入院とは？”や、“病院のこども憲章”等のご専門分野のお話につき、SHJの活動に即した臨場感あふれる内容についても触れていただいたことで、私たちの活動の意義を再認識できたとともに、活動への心構えを勉強させていただきました。会場からは、「共感することばかりでした」と感極まった声も聞かれました。



東洋大学文学部教育学科教授／谷口明子さん

ご講演の後は、『オンライン活動をやってみよう！』と題した研修プログラムです。新型コロナの感染拡大で、2020年3月から全面休止に追い込まれた病院や施設を訪問しての活動。その状況をなんとか打破しようと始めたオンライン配信による双方向の活動は、アーティストの中でも経験しているのは一部の方だけです。そこでこの機会に、実際の活動の風景を撮影した動画や写真を投影しながら、実施方法等について情報共有しました。この研修を機に、オンライン活動に興味を持ち、“今後やってみよう！”と欲求された方も多く、またオンライン活動ならではの地区を超えたアーティスト同士のコラボレーションも生まれそうで、とても意義ある時間となりました。



オンライン活動でMCを務めている友川さん(右)と冨田さん



オンライン活動の経験があるアーティストからもアドバイスをもらいました

最後に、記念の集合写真を撮影して研修&交流会 2023 は盛況のうちに終了となりました。その後、場所を移しての懇親会が催され、こちらもまた地区を超えた交流の中で大変な盛り上がりとなりました。

今回、研修会は43名、懇親会は31名の参加があり、講義での学びと活発な交流を通して、今後の活動への熱い思いを共有することができました。「参加してよかった、大いに刺激を受けました！」という声もたくさん聞かれ、モチベーションが上がった方が多くいらしたようです。

コロナの影響で活動ができない期間が長く続きましたが、訪問再開となった病院や施設が少しずつ出始めています。コロナ前のようにするにはまだまだ時間が必要ですが、「病気や障がいと闘う子どもたちへ参加型のアートを定期的に届ける活動」を、全国のボランティアの皆さんと続けていけることに、心強さと感謝の気持ちをあらためて感じた研修&交流会 2023 でした。



研修&交流会の最後に記念撮影しました、みんな良い笑顔です

「アート表現のできること」その1 三輪ゆうこ

2023年5月「SHJ子どもとアート研究会」にて、ティッシュアートをみなさんに体験してもらいました

<https://smilinghpj.org/artforkids/>

「SHJ子どもとアート研究会」



研究会では
それぞれの
ティッシュアート
ができました!



わたしが関わってるアートの時間で大切にしているA,B,Cは

- A、リラックスして過ごす
- B、材料や素材を感じてみる
- C、気持ちや感じたことを表現してみる

そのあと…自分のつくったもの、他の人がつくったものを一緒に見てみることデス

そして、子どもたちも提供する側も、**ともに楽しむことができる時間**になるといいなあと思っています



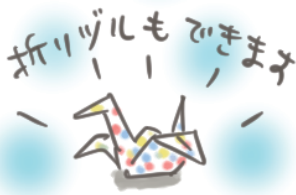
ティッシュアートをコピー用紙に貼り、乾いた後で折り、ところどころにハサミで穴をあけた作品窓に貼り、太陽光でスタンドグラスのような感じになります



素材との関わりはとても大切…いつも身の回りにあるティッシュペーパー、鼻をかんだり、汚れを拭いてゴミ箱に放り込むことしかしてないけど、改めて柔らかいティッシュの感触を感じて、やさしく扱うことで、いつもより時間がゆったりと流れる気がします



ティッシュアートはティッシュにサインペンをゆっくりやさしく押しつけるだけ誰にでもできる単純な動き、手順もシンプル、作業もシンプルですシンプルな作業は創造性を刺激します、表現への抵抗を減らします



折り紙もできます

市販の紙皿にティッシュアートを貼って、何回かニス塗ったもの、薄い紙に貼って折り紙のように扱って封筒や箸袋などにも



次ページで基本のティッシュアートの作り方を紹介します

みなさんのそれぞれの場で、参加する方たちといろいろ工夫して試してみてください!

「アート表現のできること」 作り方

ティッシュアート ちこみょう miwa.

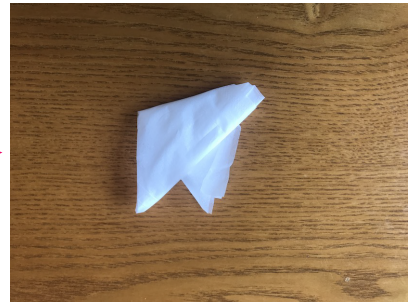
用意するもの
ティッシュペーパー
マーカー(マジック、筆ペンなど)
下敷き用の新聞紙



下敷きの新聞紙を折ります
見開きの半分を
半分に折る→三回繰り返す



ティッシュは二枚重なっています
はがして、一枚にして使います



三角に折ります→二回繰り返す
うまく重ならなくても大丈夫
だいたいで大丈夫
もう一回好みに折ります



折ったものを下敷きの新聞紙の上におき、
マーカー、マジックをやさしくティッシュの上に押し付けます

ポイント! 声を出してゆっくり「1、2、3」と数え、3秒染み込ませます



好みの色で、同じようにくりかえします

★ カラーペンがなくても、黒の筆ペンでもできます
★ いろいろなペンでためしてみましよう



色つけが終了したら、やさしくティッシュを開きます
(ティッシュは薄いので、ペンを力いっぱい押し付けて
やぶれる場合もあるので注意しましょう)



できたティッシュアートはクリアファイルに入れて
窓に飾ってみましょう～
白い紙(コピー用紙、画用紙など)に貼って工作にも使えます

いろいろなマーカーのつけかた、いろいろな折り方で素敵な模様があらわれます

(参考文献 「今日からできるティッシュアート」北郷都 2001家庭画報編集部)

●スマイリングホスピタルジャパン概要(2023年6月20日現在)

名称	認定NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン (略称:SHJ)				
設立	任意団体として 2012年2月25日 法人設立 2012年12月18日 認定取得 2017年7月27日				
所在地	〒168-0064 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B 電話/Fax:03-6379-0028 ★2021年3月からこちら				
活動目的	入院児や社会福祉施設入所児・者及び在宅児・者を定期的・継続的に訪問して参加型の芸術活動及び学習活動等を提供し、豊かな時間と喜びを共有することで、闘病意欲や生きる喜びを持ち続けられるようなQOLの向上に寄与することを目的とする。				
事業内容	① 病棟や個室を訪問して芸術活動等を行う事業 ② 在宅児・者を訪問して芸術活動・学習支援等を行う事業 ③ 病院や施設のホール等で芸術鑑賞などの会を開く事業 ④ 普及啓発及び情報発信事業 ⑤ その他目的を達成するために必要な事業				
活動方針	・個別訪問 一人ひとりを大切に。 ・参加型活動 受け身ではなく子ども自身が主体的に。 ・定期訪問 見通しを持って活動を楽しみにできるように。生活にリズムを。 ・本物のアート 質の高いクリエイティブな活動を。				
活動場所 病院:30 施設:14	<p>北海道・東北北海道大学病院 / 北海道道立子ども総合医療・療育センター / 石巻赤十字病院</p> <p>関東神奈川県立こども医療センター各病棟・肢体不自由施設・重症心身障害児施設 / 慶應義塾大学病院 / 新宿養護学校内ひまわり HAUS / 重症心身障害児サポートなかのドリーム / 特定非営利活動法人みかんぐみ / 千葉県こども病院 / 筑波大学附属病院おしゃべり会 / 東京女子医大筋ジストロフィー親子の会 / 東京大学医学部附属病院 / 日本赤十字社医療センター / 同附属乳児院 / 日本大学医学部附属板橋病院 / 茨城県立医療大学附属病院 / ハートっ子土浦 / 千葉大学医学部附属病院 / 埼玉県立小児医療センター / +laugh / 国立精神・神経医療研究センター病院</p> <p>中部あいち小児保健医療総合センター / 静岡県立こども病院 / 名古屋大学医学部附属病院 / 信州大学医学部附属病院</p> <p>近畿大阪市立総合医療センター / 京都大学医学部附属病院 / 児童デイサービス Primo チャイルド・ケモ・ハウス / 姫路赤十字病院 / 兵庫県立こども病院 / 淀川キリスト教病院こどもホスピス / 姫路聖マリア病院ルルド館</p> <p>中国県立広島病院 / 広島市立広島市民病院 / 広島県立障害者リハビリテーションセンター若草園</p> <p>九州・沖縄九州大学病院 / 久山療育園重症児者医療療育センター / 北九州市立八幡病院 福岡市立こども病院 / 久留米大学病院 / 沖縄県立宮古病院</p>				
学びサポート	東京都内 19カ所	事業年度	10月1日~9月30日		
年間活動数	80回 (2021年度実績)	参加者数	延べ924名 (2021年度実績)		
役員 事務局	代表理事 松本恵里 副代表理事 瀬戸山あゆみ 理事 谷口明子 理事 平井麻衣子 理事 藤田城治 理事 丸山敦子 監事 車尾薫 事務局長 瀬戸山あゆみ 事務局 山口英一 事務局 丸山敦子				
地区 コーディネーター	石巻:千葉淳子 茨城:五十嵐純子 千葉:北畠みゆき 長野:小倉輝久 東京:神奈川:松本恵里 愛知:箕浦恭代 京都:田久朋寛 兵庫:住野由佳子 広島:田中直子 福岡:田中絵理香 沖縄:神原紀美代 知明 学びサポート:松本健太郎				
アーティスト	160名	活動アシスタント	19名	学習支援ボランティア	7名
正会員	11名	サポート会員	258名 13団体	事務局ボランティア	13名
E-mail	info@smilinghpj.org	ホームページ	http://www.smilinghpj.org		
銀行口座	ゆうちょ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 記号:10090 番号:74039541 (他行から:店名00八 店番008 普通7403954) みずほ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 支店:浜田山支店 預金種目:普通預金 口座番号:1950697				
活動資金	会費 個人・団体からの寄付 企業協賛 助成金 主な使途:アーティスト謝金 抗体検査料 など				

協力いただいている企業様・団体様



このほか、たくさんの方からご寄付いただいています。個人寄付・サポート会員のお名前は、ホームページに掲載させていただきます。